



愛知県教職員労働組合協議会

金品等授受問題は「学閥問題」

名古屋市は再検証委員会の立ち上げを！

Topic 1

2月11日の新聞報道以来、名教労・愛教労をはじめとする複数の組合は、検証チームに対し学閥支配の実態を示す資料の提供や街頭宣伝などを行ってきました。教員団体から名古屋市教委事務局への推薦名簿・金品等授受問題の根幹には、愛教大学閥の支配があり、それが学校教育を歪めていることは明白です。



8月28日に検証チームから出された『報告書』では、金品等授受問題を、「不適切行為」としたことや、内覧を「守秘義務違反」と断じ、「教育委員会制度に対する冒とく」と非難したことは評価できます。しかし、学閥支配の実態解明には至りませんでした。結果、「再発防止策」は学閥を免罪し、大多数の教員に「総懺悔」を強要することになっていま

市教委教職員課の「アングラ推薦名簿・金品授受問題」の再検証を求めます！

愛教大学閥がつくった集金と学閥「長老」への上納システム

学閥が支配している①校長会や②教科研究会等が、学閥が支配している③市教委教職員課に「アングラ推薦名簿」と金品を提出し、④集めた金品を、教職員課OBボスが飲食に消費するとともに、「内覧」で学閥「ボス」に上納してきました。これらの金額はこの5年間で**350万円程**と推計されます。

愛教大学
同窓会-学閥
ボス(長男)
+
教職員
課OBボス

③2023年度市教委教職員課
課長=愛教大卒
首席管理主事=愛教大卒
主任管理主事=愛教大卒
管理主事の78%=愛教大卒
愛教大卒以外の1人の配偶者は愛教大卒校長
愛教大卒以外のもう1人は三重大卒=第二親

①2023年度市小中学校長会
会長=愛教大卒
副会長の100%=愛教大卒
理事の100%=愛教大卒
小学校長の78%=愛教大卒
中学校長の70%=愛教大卒
②2023年度市理科教育研究会
会長=愛教大卒
副会長の75%=愛教大卒
事務局長・係長の88%=愛教大卒

「金品」の背景
(検証チーム報告等)
①教職員課への
菓子・果物等の
“激励”
食べられない
・備忘
②「商品券・現金」
化

* 校長推薦制と被推薦者全員合格を特異な特徴とする。市教委の公式の昇任制度が、「アングラ推薦名簿」の一因。

検証チームの「最終報告書」は、このシステムの概要をつかみながらも、元凶の愛教大学閥の実態のリアルな解明と批判を避けています。わたしたちは、学閥支配の徹底解明と再発根絶策の提言を求めて、「再検証委員会」の新規立ち上げを要求します。

愛知県教職員労働組合協議会(愛教労) がっこうコミュニティユニオン・あいち(アスク)
名古屋市教職員労働組合(名教労) ☎242-4474 がっこうコミュニティユニオン・なごや(ナスク)

す。これでは、学閥を背景とした不正が再生産されるおそれがあります。

組合は『報告書』を受け、9月4日に名古屋市役所前で宣伝行動を行い、名古屋市長には再検証委員会立ち上げを求める緊急要請書を送りました。

組合は、学閥支配の実態解明、金品授受等に関わった者の厳正な処分、教員人事の改悪阻止を求め、運動し続けます。



愛知県における
任意団体等による
「名簿・金品授受」
に関するアンケートはこちら▼



